

## 第3回教育支援のためのFDワークショップ

### ～授業デザインワークショップ①～

授業をデザインしていくにあたり、さまざまな工夫を取り入れている学内外の授業事例について紹介し、それらの事例に学び、互いに授業内容を高めていくための意見交換をする場として、教育支援のためのFDワークショップの新たな企画として授業デザインワークショップを開催することとしました。

第1回目の今回は、以下の通り、本学の全学共通科目英語担当の大野裕之非常勤講師を事例提供者に迎えます。授業でのさまざまな工夫と実践事例をご紹介いただき、授業をどのようにデザインするかということに焦点をあてて参加者全員で意見交換をおこなうワークショップとしたいと考えています。

#### 『授業デザインワークショップ①』

事例提供者：大野 裕之 非常勤講師

内容： 取り組み事例紹介(授業[英語 2B]参観 90分および事例説明 15分程度)  
および事例に関する意見交換・検討(45分程度)

日時： 2005年12月21日(水)14:40～17:10(合計2時間半)

場所： 全学共通教育棟 846 教室

コーディネーター： 飯吉 弘子 大学教育研究センター 講師

※なお、会場準備の都合上、ご参加いただける場合は、12月16日(金)までに、  
教務部教務課(内線 2936: 殿代、登成)宛、ご連絡ください。

事例提供者の大野先生には、今年度より本学の全学共通教育の英語科目および文学部の表現文化コースの授業をご担当いただいておりますが、授業において学生をひきつけるさまざまな工夫を取り入れて、大変高い評価を受けておられます。先般、本学で開催した第3回FD研究会のラウンドテーブル発表者としてもご参加いただきました。チャップリン研究・映画研究者、舞台演出家としても活躍されている大野先生ならではの、工夫ある授業事例についてご紹介いただけたと思います。

みなさまには、お忙しいなかではありますが、ふるってご参加ください。

以上

大学教育研究センター